

## (有)立日窯菊陶園

TATSUHIGAMA KIKUTOUEN

事業所名 (有)立日窯菊陶園  
 代表者名 加藤 正博  
 所在地 〒489-0022 瀬戸市赤津町87  
 連絡先 0561-82-4073

FAX番号 0561-82-3969  
 Eメール  
 ホームページ  
 部会名 赤津製品部会

大正10年頃、本家窯元から分家し現在の土地に窯を構えて3代目です。

手ろくろ成形や石膏型などを使用し、食器類を中心に花瓶や置物といった装飾品なども製造しています。  
 赤津七釉として知られる釉薬の中で、灰釉・御深井・鉄釉・古瀬戸の4つを採用しており、他にも御本手や三島(写真:すげ笠鉢)・焼〆(写真:染付皿)・炭化(写真:抹茶碗)・粉引(写真:落し蓋物)など赤津地区にはめずらしく多くの技法を使用し多彩な商品を取り揃えています。

商品の中には、オーストラリアの民族楽器「ディジュリドゥ」を模して作った陶笛など代々受け継がれてきた赤津の技法を生かしつつ、新しいアイデアを取り入れて日々、商品開発も進めています。

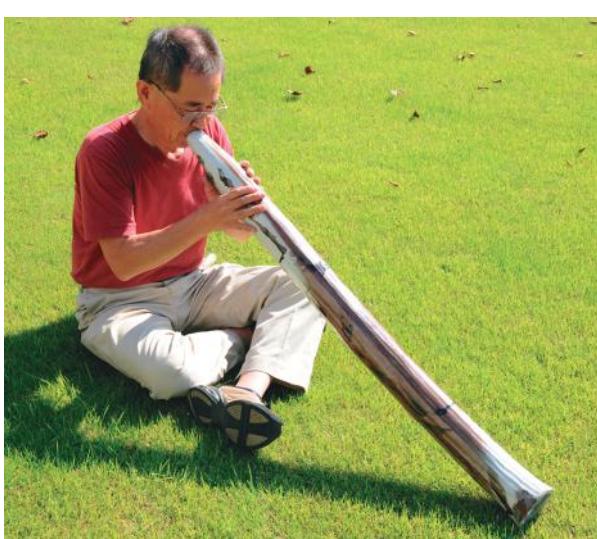
繊細で複雑な形の製品は、3代目のろくろ技術や手作業を生かして一つ一つ丁寧に手作りします。

大量発注で型による成形が可能な製品は石膏型を使用して大量生産します。

どちらにしろ人の手で作る為、微妙に違いが出ます。土や釉薬も精製された物とは言え、天候によっても変化があり、同じ窯中の隣同士で焼いた物でも色に違いが出ることもあります。

それが陶器の難しさであり良さでもあります。

世界に1つしかない、あなたの「うつわ」を探してみて下さい。



ディジュリドゥ



三島手すげ笠鉢



焼〆染付皿



炭化抹茶碗



粉引搔落し蓋物